



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年8月6日

上場会社名 株式会社TBK 上場取引所 東
コード番号 7277 URL <https://www.tbk-jp.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾方 馨
問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR部ディレクター (氏名) 信藤 康之 TEL 042-739-1471
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	14,393	14.7	353	175.2	492	—	306	98.9
2026年3月期第1四半期	12,547	△1.3	128	△12.0	20	△90.3	154	—

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 376百万円(—%) 2026年3月期第1四半期 △186百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	9.66	—
2026年3月期第1四半期	5.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	56,234	32,623	56.1
2026年3月期	56,511	32,384	55.5

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 31,563百万円 2026年3月期 31,359百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	4.00	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	53,000	△3.2	1,100	△26.5	1,200	△30.7	600	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	32,694,135株	2026年3月期	32,694,135株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	927,763株	2026年3月期	927,693株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	31,766,382株	2026年3月期1Q	28,491,465株

(注) 1. 期末自己株式数には、株式給付信託（BBT）が保有する当社株式（2027年3月期1Q 823,546株、2026年3月期 823,546株）が含まれております。

2. 株式給付信託（BBT）が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。（2027年3月期1Q 823,546株、2026年3月期1Q 829,921株）

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】2ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や企業の設備投資意欲を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。また、輸出についても持ち直しの動きがみられるなど、生産活動は底堅く推移いたしました。一方で、中東情勢に起因するエネルギー価格や原材料価格の上昇リスクに加え、金融資本市場の変動等による影響が懸念され、先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループが関連するトラック製造業界は、物流需要の底堅さや物流効率化への対応を背景に、大型トラックを中心として需要は堅調に推移いたしました。国内普通トラック販売台数は前年を上回って推移し、特に大型車需要が市場を牽引したことで、普通トラック（積載量4トン以上）の国内登録台数は、17,131台と前年度比1.2%の増加となりました。

このような環境の中、当社グループは、2025年4月よりスタートした第16次中期経営計画のもと、「We Are One TBK」というスローガンを掲げ、TBKグループ全体が国や地域を超えて一体となり、「コア技術・コア製品の強化」、「事業基盤の変革」、「新領域への挑戦」という3つの基本方針に基づき、さらなる成長と変革を目指してまいります。

このような状況のもと、当社グループの当第1四半期連結累計期間における売上高は、14,393百万円（前年同期比14.7%増）となりました。損益面におきましては、営業利益は353百万円（前年同期比175.2%増）、経常利益は492百万円（前年同期は経常利益20百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は306百万円（前年同期比98.9%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結累計期間より報告セグメント区分を変更しております。詳細については、7ページ「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報等の注記）Ⅱ 2. 報告セグメントの変更等に関する事項」をご覧ください。

日本における売上高は8,143百万円（前年同期比7.9%増）、セグメント損失は5百万円（前年同期はセグメント損失51百万円）となりました。アジアにおける売上高は5,482百万円（前年同期比24.8%増）、セグメント利益は315百万円（前年同期比57.2%増）、中国における売上高は1,777百万円（前年同期比27.3%増）、セグメント利益は35百万円（前年同期比474.4%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

（資産）

総資産については、前年度末比0.5%減の56,234百万円（前連結会計年度末は、56,511百万円）となり276百万円減少いたしました。この主な要因は、前年度末に比べ、棚卸資産の増加738百万円に、現金及び預金の減少943百万円を加味したことによるものであります。

（負債）

負債については、前年度末比2.1%減の23,611百万円（前連結会計年度末は、24,126百万円）となり515百万円減少いたしました。この主な要因は、前年度末に比べ、支払手形及び買掛金の増加318百万円、設備関係支払手形の増加163百万円及びその他の流動負債の増加271百万円に、短期借入金の減少806百万円及び賞与引当金の減少416百万円を加味したことによるものであります。

（純資産）

純資産については、前年度末比0.7%増の32,623百万円（前連結会計年度末は、32,384百万円）となり238百万円増加いたしました。この主な要因は、為替換算調整勘定の増加91百万円及び退職給付に係る調整累計額の減少22百万円に、親会社株主に帰属する四半期純利益計上等に伴う利益剰余金の増加179百万円を加味したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前年度末55.5%から56.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年5月25日の「(訂正・数値データ訂正)「2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について」で公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,359	6,416
受取手形及び売掛金	13,199	13,030
電子記録債権	578	580
棚卸資産	7,335	8,074
未収還付法人税等	32	32
その他	770	1,115
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	29,276	29,249
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,778	4,701
機械装置及び運搬具（純額）	9,330	9,511
土地	3,694	3,698
建設仮勘定	2,569	2,226
その他（純額）	1,165	1,180
有形固定資産合計	21,539	21,318
無形固定資産		
ソフトウェア	245	253
その他	77	81
無形固定資産合計	323	334
投資その他の資産		
投資有価証券	3,726	3,663
関係会社出資金	431	474
関係会社長期貸付金	85	85
繰延税金資産	315	275
退職給付に係る資産	682	693
その他	120	130
貸倒引当金	△10	△10
投資その他の資産合計	5,350	5,310
固定資産合計	27,212	26,964
繰延資産		
株式交付費	23	20
繰延資産合計	23	20
資産合計	56,511	56,234

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,159	6,477
電子記録債務	1,349	1,363
短期借入金	6,711	5,905
リース債務	31	27
未払法人税等	282	387
賞与引当金	828	411
役員賞与引当金	7	—
製品保証引当金	43	75
役員株式給付引当金	99	103
設備関係支払手形	194	357
その他	2,269	2,541
流動負債合計	17,978	17,652
固定負債		
長期借入金	868	695
リース債務	41	36
繰延税金負債	2,317	2,259
退職給付に係る負債	2,814	2,862
その他	106	106
固定負債合計	6,148	5,959
負債合計	24,126	23,611
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,186	5,186
資本剰余金	833	833
利益剰余金	16,907	17,087
自己株式	△407	△407
株主資本合計	22,519	22,699
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,684	1,639
土地再評価差額金	20	20
為替換算調整勘定	6,187	6,278
退職給付に係る調整累計額	947	924
その他の包括利益累計額合計	8,839	8,863
非支配株主持分	1,025	1,060
純資産合計	32,384	32,623
負債純資産合計	56,511	56,234

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	12,547	14,393
売上原価	11,081	12,696
売上総利益	1,466	1,696
販売費及び一般管理費	1,337	1,343
営業利益	128	353
営業外収益		
受取利息	4	1
受取配当金	71	72
為替差益	—	29
助成金収入	5	17
持分法による投資利益	—	32
その他	51	27
営業外収益合計	132	181
営業外費用		
支払利息	41	33
支払手数料	30	0
為替差損	105	—
持分法による投資損失	12	—
その他	50	8
営業外費用合計	240	42
経常利益	20	492
特別利益		
固定資産売却益	237	—
特別利益合計	237	—
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産廃棄損	6	1
関係会社出資金売却損	19	—
特別損失合計	25	1
税金等調整前四半期純利益	232	490
法人税、住民税及び事業税	91	156
法人税等調整額	△36	△7
法人税等合計	55	148
四半期純利益	177	341
非支配株主に帰属する四半期純利益	23	35
親会社株主に帰属する四半期純利益	154	306

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	177	341
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△187	△44
為替換算調整勘定	△59	89
退職給付に係る調整額	△102	△20
持分法適用会社に対する持分相当額	△14	10
その他の包括利益合計	△363	34
四半期包括利益	△186	376
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△203	330
非支配株主に係る四半期包括利益	17	45

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	アジア	中国	北米	合計	調整額 (注1)	四半期連結 財務諸表計 上額(注2)
売上高							
(1)外部顧客への売上高	7,369	4,285	882	10	12,547	—	12,547
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	176	107	514	—	798	△798	—
計	7,546	4,393	1,396	10	13,346	△798	12,547
セグメント利益又は 損失(△)	△51	200	6	10	165	△37	128

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△37百万円には、セグメント間取引消去△7百万円と、各セグメントに配分していない全社費用△30百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない役員報酬等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	アジア	中国	合計	調整額 (注1)	四半期連結 財務諸表計 上額(注2)
売上高						
(1)外部顧客への売上高	7,833	5,308	1,251	14,393	—	14,393
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	310	173	525	1,009	△1,009	—
計	8,143	5,482	1,777	15,403	△1,009	14,393
セグメント利益又は 損失(△)	△5	315	35	345	7	353

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額7百万円には、セグメント間取引消去38百万円と、各セグメントに配分していない全社費用△30百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない役員報酬等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(セグメント区分の変更)

前連結会計年度において、「北米」セグメントであるTBK America, Inc.の清算を結了したことに伴い、当第1四半期連結累計期間より「北米」の区分を廃止しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	711百万円	806百万円